

ねらい

- 幼児・児童の発達段階と相互の教育内容や指導方法を理解することができる。
- 発達の見通しをもった保育・教育につなげることができる。

具体的なすすめかた～幼保小で合同活動をした事例～

(1) 事前準備

- 合同活動参観の視点を明確にしておく。

<例>

- 幼児と小学生それぞれのねらいに沿った活動になっているか。
- 幼児と小学生がそれぞれ主体的に活動できる場があるか。

視点を決めておくことで、参観後の話合いの深まりにつながります。



(2) 合同活動の参観

- 参観しながら、あらかじめ確認した視点を中心に、保育者・授業者の声かけやかかわり等、感じたことを付箋紙に記入する。(参観後にまとめて付箋紙に書いてもよい。)

(3) 協議・意見交換会の準備

- ① 意見交換会の流れを確認する。
- ② よかったことや困っていることを付箋紙に書く。

本日の合同活動について → 黄緑色の付箋紙
自園・自校の連携を振り返って → ピンク色の付箋紙

(付箋紙の書き方)

- ◇ 横書きで、読みやすい大きい字で書きましょう。
- ◇ 1枚の付箋紙には、1つの内容を書きましょう。

(付箋紙の書き方例)

〇〇ちゃんが困っていた時、先生が〇〇と声かけをされていた。

(4) 協議・意見交換会

- ① 合同活動を参観した感想を出し合う。
 - ・ 付箋紙に書いておいた感想を短いコメントを加えながら模造紙に貼る。
 - ・ 自分が書いた内容と意見が似ているときは、続いて発表し、付箋紙を近くに貼る。
- ② これからの連携について考える。
 - ・ 自園・自校でやってみたいことやヒントになるようなことを出し合う。
 - ・ 出た意見は模造紙にまとめていく。

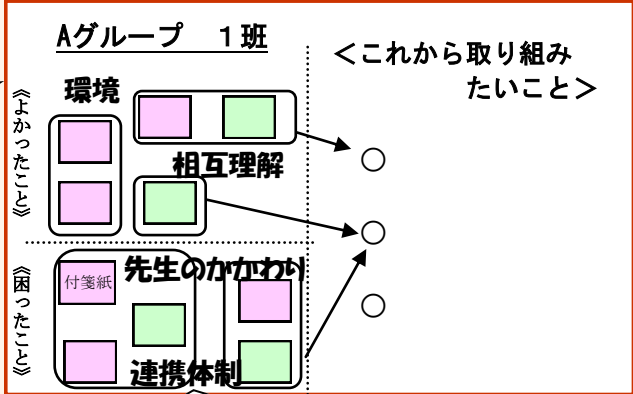
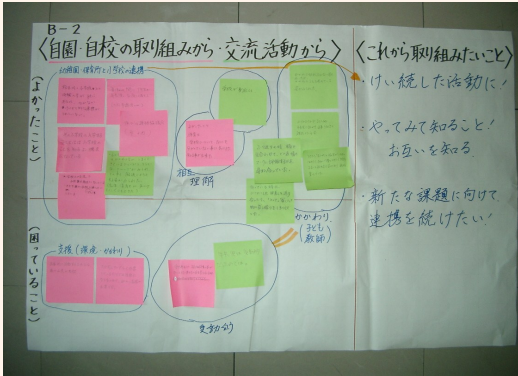
合同活動を参観してよかった点は…



環境構成については…

＜例＞【協議内容のまとめ方】

同じような内容は、近くに付箋紙を貼る。



全員が付箋紙を貼り終わったら、内容ごとに線で囲み、見出しをつける。

(5) グループ発表

○各グループの代表者が、これから取り組みたいことを理由を含めて発表する。



(6) まとめ

○グループから出た意見をまとめ、これから取り組む内容について確認し合う。また、合同活動や意見交換をして感じたことを振り返る。

保育や授業を参観したり合同活動をしたりした後、幼保・小のそれぞれが研究会をもち、視点に沿って話し合うことが大切です。

幼保小の連携を進めるにあたって

◎ 幼稚園・保育所・小学校の相互理解をめざして、見通しをもって保育・授業を参観したり、合同活動を行ったりすることが大切です。

幼稚園と小学校の連携年間計画

		平成24年度 福徳幼稚園・福徳小学校連携年間計画			
		8月	10月	11月	12月
幼稚園	保育内容	友達との遊びや生活を楽しくする	戸外で体を十分動かして遊ぶ楽しさを味わう	友達と考えを出し合いながら遊びを進める	お互いを認め合い、
	遊び	年長になり切り切って生活をする	当番活動をする(給食・検印当番等)	進んで当番活動や片付けをする	見通しを持って生活をする
幼稚園	行事	入園式・参観日	ALT交流・種・歌謡会・心づなあゆみ発表会	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日
	行事	入園式・参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日
幼稚園	行事	入園式・参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日
	行事	入園式・参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日	園外保育・自由参加自由退場・グループ別・らっくよう発表・切符・園外体験・保育参観日
小学校	生活科	ともだちたたくさんつらう	わたしのうがく	おもしろいあそびがいっぱい	なつぽたのしいことがいっぱい
	生活科	ともだちたたくさんつらう	わたしのうがく	おもしろいあそびがいっぱい	なつぽたのしいことがいっぱい

幼稚園・保育所と小学校が合同で交流計画を立てましょう。

合同活動を行う際、年間指導計画に位置付けることも大切です。

幼児教育と小学校教育の特徴や関連性を理解し、発達や学びの滑らかな接続をめざします。